

【平鹿蟹沢地区農地中間管理機構関連ほ場整備事業】

横手市立吉田小学校現場見学会を開催！！

令和5年7月11日、横手市立吉田小学校の5年生を対象に、県営ほ場整備事業（平鹿蟹沢地区）で施工業者（5社）主催の現場見学会を行いました。



この現場見学会では、実際の工事現場で動いている重機や測量機器に触れたり、ほ場整備工事についての動画を見たりすることで、小学校の近くで行われている工事への理解と、農業を支えている工事について理解を深めてもらう目的で実施しました。

はじめに、工事現場で使用しているバックホウやブルドーザーの試乗体験を行いました。普段見ることはあっても乗ることのない大型重機にとっても興奮した様子でした。



初めて乗る大型重機に興味津々の様子



施工業者さんに優しく教わっています

次に、測量作業の体験として、班に分かれてクイズラリーを行いました。距離を測るクイズと遠くにある小さな文字を読み取るクイズの2つを行いました。初めて見たり触ったりする機器でしたが、丁寧に教わりながら上手に操作していました。



遠くにある小さな文字を見えています



自分の歩幅で距離を測っています

クイズラリーの結果は、全ての班で全問正解！！みなさん大喜びでした。

その後は、秋田県の担当者より平鹿蟹沢地区の概要やほ場整備についての説明がありました。

「ほ場」とは何か「工事の目的」は何かなど、初めて聞く内容に熱心にメモをとっていました。



秋田県の担当者より説明

現場見学会をする前は、ほ場整備について知らない生徒さんが多かったと思いますが、試乗体験や、ほ場整備についての説明を熱心に学んでいたの理解して頂けたと思います。